

事件番号 令和2年(ワ)第2710号 損害賠償請求事件

原告 榎本清

被告 東大和市

証拠説明書(6)

東京地方裁判所立川支部

民事部 御中

2022年2月22日

原告 榎本清 印

号証	標目	原本・写しの別	作成年月日	作成者	立証趣旨	備考
甲24	『判例時報2163号』 (抜粋)	写し	平成24年11月1日発行	(株)判例時報社	地方議会の会議規則が議会の自律権に基づくといえども、住民の間に存する多元的な意見や諸々の利益に関わる内容に関しては、その限りでないという事実	マーカーは原告
甲25	非公開決定通知書	写し	令和3年(2021年)12月21日	東大和市議会議長	「議長預かり」となった陳情が、本会議に上程されることは無いという事実	
甲26	中島正郎 著 『最新会議規則・委員会条例・傍聴規則逐条解説』 (抜粋)	写し	平成2年(1990年)10月25日発行	株式会社ぎょうせい	会議規則の「請願の委員会付託」のただし書きの意味するところが、「本会議で審議すること」である事実	マーカーは原告
甲27	西村弘一 著 『地方議会—会議の理論と実際』 (抜粋)	写し	昭和62年(1987年)10月20日発行	学陽書房	会議規則の(請願の委員会付託)のただし書きの意味するところが、「本会議で審議すること」である事実	マーカーは原告
甲28	「令和元年第10回東大和市議会 議会運営委員会記録」	写し	不明(写しは、2021年2月14日)	東大和市議会事務局	当該陳情の処理が先例とは異なる事実	マーカーは原告
甲29	2020年11月27日朝日新聞社説	写し	2020年11月27日	朝日新聞社	議会の自律権に対しても、司法の役割が一定程度必要であるという主張があるという事実	マーカーは原告
甲30	橋本健司・鶴沼信二 著 『実務必携 地方議会・議員の手引き』	写し	平成28年(2016年)2月4日	新日本法規出版株式会社	請願に適合する陳情を、請願と異なる処理をしてはならないという事実	マーカーは原告